

わかば便り Vol.3

鳥取県立中央病院
看護局：川本・阿部
教育委員会：山本

8月から夜勤が独り立ちとなり、優先順位を考えて看護実践を行うように頑張っています。部署では担当する業務や看護ケアが増え、責任感を持ち取り組んでいます。半年が過ぎ、新人看護職員研修は1ヶ月に1回程度です。実践能力も少しずつ向上していますので、引き続きご指導・ご支援をよろしくお願いします。

研修風景

① 救急看護



救急蘇生に関する基本的知識と対応を学びました。演習では確実な心肺蘇生が実践できるように取り組みました。

② 褥瘡予防



講義では褥瘡の発生機序を学び、症例検討ではグループに分かれて褥瘡発生リスクの評価とケアについて学びました。

③ シミュレーション1



ナーシングスキルの動画講義を活用し、複数患者の対応時の優先順位について検討しました。

④ 入退院支援



入退院支援についての仕組みと病棟看護師としての役割を理解しました。

9月中旬までに部署のみなさんの支援を受けて、受け持ち看護師としての情報収集、看護計画の立案をし、ケースレポート①に取り組むことができました。2月のケースレポート②に向けて、さらに看護実践を通して学びが深まるように部署での支援をお願いします。